

# 関西

## 日本列島情報ネット

鋼管流通の大日鋼業(本社・大阪市住之江区・社長・中村雅夫氏)は、グレー角パイプの在庫販売を4日より開始する。当面、奈良倉庫(奈良市西九条町)に約20ト在庫する。グレーの角パイプは回転塗装するケースがあり、下地の赤色が干渉し思い通りの色が出ないことがある。その際、グレーの錆止め塗装をした角パイプが使われ、同社にも時々注文が入っていた。これまではメーカーのロールで対応してきたが「在庫を置くことで需要が広がるかもしれない」といいます。

### ハウゼコが「技術セミナー」

屋根壁役物の成形加工メーカー、ハウゼコ(旧社名はハウゼンエイ)で4月1日に社名変更、本社・大阪市中央区、社長・神戸睦史氏)は3月下旬、大阪市内で「ハウゼコ技術セミナー」を開催した。同社は「木造住宅の建物外皮の劣化事例と解決策」をテーマに、1~3月の期間中、全国6都市で計9回のセミナーを開催した。セミナーは、神戸睦史社長が講師を務めた。

## 「木造住宅外皮の劣化と解決策」

その解決方法」とい。業界初の同製品は保つ2内容に、ス。気泡コンクリート)水にくい形状で、ライド上映や製品モデルを使いながら、あるが、モルタル外など機能性も高い。その原因と対策について指摘した。

例えば土台水切のため01年以降の物なせ「バルコニー腰壁」で漏水・結露はアルカリ腐食、もの劣化リスクが高い。露事故が多発するの

### 劣化や漏水など対策解説

6都市計9回開催 今後も月1で

は、設計士や工務店、金融公庫(現住宅金融)のポイントがある。関係者など20人が参加。神戸社長は「土書改定で水切の取り付けが推奨され、こ『モルタル専用防水』タル専用防水について、のたため土台水切が急『モルタル専用防水』て『および』等木の劣速に普及している。『バーハンク』をこの化事例と漏水実験、金属サイディングや ほど開発、販売した。

らい錆、電食にあるという。

という。湿式外壁の「土台水切の腐食を防ぐにはたくさん



グレー角パイプを在庫する奈良

大阪鋼流通動態 (2014年2月末現在)

報告会社15社	(単位: 2月販売量)		
	仕入量	実需向け	販売向け
プレート	323 (519)	75 (81)	( )
異形	27,994 (29,043)	25,809 (24,855)	2, (3)
【構造用丸・平鋼】			
構造用丸鋼	2,409 (2,502)	1,394 (1,575)	( )
平鋼	8,158 (7,893)	2,273 (1,949)	5, (5)
角鋼	518 (655)	116 (122)	( )

大阪鉄鋼流通協会棒鋼部会

解説する神戸社長



か③流行のキューブ型住宅は構造が影響し湿潤状態に陥りがちになる。などについでも言及した。

ハウゼコでは「これ進」アルカリ腐食まで、加西工場(兵のステンレス材・フッ素鋼板などへの影響)「釘の種類による影響」などの実験で、内製化率が99%。製品開発力の高さが強み。

神戸社長は「ハウ

もろい錆、電食にあるという。という。湿式外壁の「土台水切の腐食を防ぐにはたくさん

「土台」の開催を予定している。今後は、今年からで、

「土台」の開催を予定している。今後は、今年からで、

「土台」の開催を予定している。今後は、今年からで、